2027年度

A個別方式

各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

実施学部	学部	法学部(第二部)/文理学部/国際関係学部/理工学部/生産工学部/工学部/歯学部/松戸歯学部/生物資源科学部/薬学部
	短期大学部	建築・生活デザイン学科/ものづくり・サイエンス総合学科

以下の学部は,外部の英語資格・検定試験スコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。
※スコアを提出した場合は当該学部の外国語の試験を受験する必要は無いが, 当該学部の外国語の試験を受験した場合は, 高得点の方を合否判定に使用する。

対象試験		換算基準①	換算基準②	換算基準③	配点
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)		2,304以上	2,142以上	1,980以上	
TEAP(R/L+W/S)		309以上	267以上	225以上	
GTEC		1,180以上	1,055以上	930以上	
IELTS™		5.5以上	5.0以上	4.5以上	
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上	
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上	
文理学部		95点に換算	80点に換算	65点に換算	100
理工学部		90点に換算	80点に換算	70点に換算	100
生産工学部(第1期・第2期)		100点に換算	95点に換算	90点に換算	100
松戸歯学部(第1期・第2期)		100点に換算	90点に換算	80点に換算	100
生物資源科学部(第1期・第2期)		90点に換算	80点に換算	70点に換算	100
薬学部		90点に換算	80点に換算	70点に換算	100

・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
・実用英語技能検定については, 2級以上を受験し, 4技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
・TOEFL ITP®のスコアは利用することができない。
・各資格・検定試験のスコアは, 2025年1月以降に受験したものに限り有効とする。

学部

学部・方式		学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教科	科目	配点
法学部	A方式	第二部(夜間部) 法律学科 15名	3月12日(金)		筆記試験(論理的思考力, 資料読解力, 基礎学力等を含む)		100
文理学部	A方式 人文系・社会系	哲学科 28名 史学科 68名 国文学科 45名 中国語中国文化学科 23名 英文学科 51名 ドイツ文学科 23名 社会学科 100名 社会福祉学科 19名 教育学科 49名 体育学科 55名 心理学科 55名 地理学科 32名 ※2学科以上の併願を認める。併願する学科数には制限を設けない。	2月 3日(水)	3教科3科目	国語	「現代の国語, 言語文化(必須問題(現代の論理的な文章・文学的な文章)および選択問題(現代の論理的な文章, 古典(漢文を除く)のうちから1題選択))」 ※国文学科に出願する場合は, 選択問題は古典(漢文を除く)を選択すること。*1	100
					地理歴史 公民 数学 情報	「地理総合, 地理探究」,「歴史総合, 日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「公共, 政治・経済」,「公共, 倫理」,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」,「情報Ⅰ」のうちから1科目選択	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
					※上記の得点のうち「国語」の選択問題と「地理歴史」,「公民」,「数学」,「情報」については, 標準化得点に換算し, 合否判定する。ただし,「地理歴史」,「公民」,「数学」,「情報」で, 実受験者数が10名未満の科目については標準化から除外する。 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点(素点)として合否判定に使用する。 【換算点】換算基準①…95点 ②…80点 ③…65点(上記参照)		
	A方式 理学系	地球科学科 29名 数学科 25名 情報科学科 30名 物理学科 25名 生命科学科 32名 化学科 30名 ※2学科以上の併願を認める。併願する学科数には制限を設けない。	2月 4日(木)	3教科3科目	数学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列, 統計的な推測), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列, 統計的な推測), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」のうちから1科目選択*2	学科別配点表 地球科 100 数 200 情報科 200 物理 200 生命科 100 化 100	
					理科 情報	「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」,「生物基礎, 生物」,「地学基礎, 地学」,「情報Ⅰ」のうちから1科目選択	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
					※「理科」,「情報」については標準化得点に換算し, 合否判定する。ただし, 実受験者数が10名未満の科目については標準化から除外する。 ※数学科, 情報科学科, 物理学科に出願する場合は,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列, 統計的な推測), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」を選択すること。*2 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点(素点)として合否判定に使用する。 【換算点】換算基準①…95点 ②…80点 ③…65点(上記参照)		

＊1 ただし, 国文学科に出願した者は, 国語の選択問題で「古典(漢文を除く)」を選択しないと, 国文学科の合否判定において, 選択問題の部分は「0点」となります。
＊2 ただし, 数学科, 情報科学科, 物理学科に出願した者は,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列, 統計的な推測), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」を選択しないと, 未受験科目が生じ, 数学科, 情報科学科, 物理学科の合否判定の対象とはなりません。

学部・方式		学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教　科	科　目	配点
国際関係学部	A方式	国際総合政策学科 16名 国際教養学科 14名	3月 6日(土) (試験場は三島)	2教科 2科目	国　語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
					※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定する。		
理工学部	A方式	土木工学科 30名 交通システム工学科 15名 建築学科 56名 海洋建築工学科 20名 まちづくり工学科 15名 機械工学科 30名 精密機械工学科 24名 航空宇宙工学科 20名 電気工学科 26名 電子工学科 16名 応用情報工学科 19名 物質応用化学科 36名 物理学科 23名 数学科 16名 ※2学科以上の併願を認める。併願する学科数には制限を設けない。	2月11日(木・祝) (試験場は東京・船橋・仙台・水戸・高崎・新潟・名古屋・大阪・福岡)	3教科 3〜4科目	数　学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」	100
					理　科	『「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」』から各3題, 合計6題のうちから選択した3題を合否判定に使用*	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ」	100
					※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点(素点)として合否判定に使用する。 【換算点】換算基準①…90点　②…80点　③…70点(A個別方式換算表参照)		
生産工学部	A方式 第1期	機械工学科 29名 電気電子工学科 28名 土木工学科 28名 建築工学科 27名 応用分子化学科 26名 マネジメント工学科 25名 数理情報工学科 25名 環境安全工学科 13名 創生デザイン学科 19名 ※2学科以上の併願を認める。併願する学科数には制限を設けない。	2月 2日(火) (試験場は津田沼・札幌・仙台・水戸・高崎・大宮・東京・横浜・新潟・長野・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡)	3教科 3科目	数　学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」, 「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(数列), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」のうちから1科目選択	100
					国語 理科	「現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く)」, 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
	A方式 第2期	機械工学科 16名 電気電子工学科 14名 土木工学科 14名 建築工学科 14名 応用分子化学科 15名 マネジメント工学科 10名 数理情報工学科 12名 環境安全工学科 10名 創生デザイン学科 10名 ※2学科以上の併願を認める。併願する学科数には制限を設けない。	2月 9日(火) (試験場は津田沼・札幌・仙台・水戸・高崎・大宮・東京・横浜・新潟・長野・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡)				
					※第2期は, 3教科を必ず受験し, そのうち高得点の2教科を合否判定に使用する。 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点(素点)として合否判定に使用する。 【換算点】換算基準①…100点　②…95点　③…90点(A個別方式換算表参照)		
工学部	A方式	土木工学科 30名 建築学科 60名 機械工学科 50名 電気電子工学科 45名 生命応用化学科 30名 情報工学科 50名 ※2学科以上の併願を認める。併願する学科数には制限を設けない。	2月 3日(水) (試験場は郡山・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・長野・静岡・名古屋) 2月 4日(木) (試験場は郡山・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・長野・静岡・名古屋)	3教科 3科目	数　学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」	100
					理　科	「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ」	100
					※3教科を必ず受験し, そのうち高得点の2教科を合否判定に使用する。 ※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定に使用する。		
歯学部	A方式	歯学科 60名	2月 3日(水)	3教科 3科目	数　学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」	100
					理　科	「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
					外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
					◎ 小論文(60分・字数は当日指定)		50
					◎ 面接		30
					※小論文および面接にはそれぞれ最低基準を設け, 基準に達しない場合は, 総合得点が合格最低点を超えていても不合格となる。 ※学力検査, 小論文, 面接の総合得点が同点の場合, 小論文と面接の合計点が高い者を優先とし, さらに同点であった場合は面接の点数が高い者を優先とする。		

＊「理科」については, 選択した3題の合計得点を上記の得点に換算し, 合否判定する。

(備考)・生産工学部A方式第1期の選択科目間において平均点に15点以上の差が生じた場合のみ標準化得点を合否判定に使用する。ただし, 実受験者数が100名未満の科目は標準化の対象としない。

・歯学部A方式の理科の科目間において平均点に20点以上の差が生じた場合は, 得点調整を行う。

2027年度

学部・方式			学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教　科	科　目	配点
松戸歯学部	A方式	第1期	歯学科　32名	2月 4日(木)	2教科2科目	数　学 理　科	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ」,「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」,「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
						外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ」	100
						※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点(素点)として合否判定に使用する。【換算点】換算基準①…100点　②…90点　③…80点(A個別方式換算表参照)	
						◎ 面接		50
		第2期	歯学科　10名	2月27日(土)		※面接には最低基準を設け, 基準に達しない場合は, 総合得点が合格最低点を超えていても不合格となる。		
						◎ 書類審査(出身学校調査書等「全体の学習成績の状況」「出席状況」) ※学力検査, 面接の総合得点が同点の場合, 学力検査の点数が高い者を優先とし, さらに同点であった場合は書類審査の評価が高い者を優先とする。		
生物資源科学部	A方式	第1期	バイオサイエンス学科　60名 動物学科　40名 海洋生物学科　50名 森林学科　35名 環境学科　40名 アグリサイエンス学科　39名 食品開発学科　45名 獣医保健看護学科　27名	2月 2日(火) (試験場は湘南・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・静岡・名古屋・大阪・福岡)	3教科3科目	国　語 数　学	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」のうちから1科目選択	100
						理　科	「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」,「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
		第2期	バイオサイエンス学科　17名 動物学科　13名 海洋生物学科　13名 森林学科　9名 環境学科　10名 アグリサイエンス学科　10名 食品開発学科　13名 獣医保健看護学科　7名	2月20日(土) (試験場は湘南・東京・名古屋・大阪)		外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
						※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定する。 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定に使用する。【換算点】換算基準①…90点　②…80点　③…70点(A個別方式換算表参照)		
		第1期	食品ビジネス学科　42名 国際共生学科　42名	2月 2日(火) (試験場は湘南・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・静岡・名古屋・大阪・福岡)	3教科3科目	国　語 地理歴史 公　民 数　学 理　科	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」,「地理総合, 地理探究」,「歴史総合, 日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「公共, 政治・経済」,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」,「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」,「生物基礎, 生物」のうちから2教科2科目選択(ただし「地理歴史, 公民」間の組合せは不可)	200 (100×2)
		第2期	食品ビジネス学科　11名 国際共生学科　11名	2月20日(土) (試験場は湘南・東京・名古屋・大阪)		外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
						※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定する。 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定に使用する。【換算点】換算基準①…90点　②…80点　③…70点(A個別方式換算表参照)		
		第1期	獣医学科　54名	2月 2日(火) (試験場は湘南・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・静岡・名古屋・大阪・福岡)	3教科3科目	数　学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列)・数学C(ベクトル)」	100
						理　科	「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」,「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
		第2期	獣医学科　10名	2月20日(土) (試験場は湘南・東京・名古屋・大阪)		外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
						※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定する。 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定に使用する。【換算点】換算基準①…90点　②…80点　③…70点(A個別方式換算表参照)		
薬学部	A方式		薬学科　85名	2月 5日(金) (試験場は船橋・東京)	3教科3科目	数　学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」	200
						理　科	「化学基礎, 化学」	200
						外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
						※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定する。 ※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定に使用する。【換算点】換算基準①…90点　②…80点　③…70点(A個別方式換算表参照)		

短期大学部

校舎・方式		学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教　科	科　　目	配点
船橋校舎	A方式	建築・生活デザイン学科　**30**名 ものづくり・サイエンス総合学科　**24**名 ※2学科の併願を認める。	**2**月**27**日（土）	**2**教科 **2**科目	数　　学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列），数学C（ベクトル）」	100
					外 国 語	「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ」	100

（備考）・A方式の各教科の採点方法について「科目・配点」欄に標準化得点である旨の記載のない試験の合否判定は，素点で行う。生産工学部A方式第１期の選択科目間においては平均点に15点以上の差が生じた場合のみ標準化得点を使用する（ただし実受験者数が100名未満の科目は標準化の対象としない）。また，歯学部A方式の理科の科目間においては平均点に20点以上の差が生じた場合は，得点調整を行う。